SS（サービスステーション）

国内約5,800ヵ所、毎日多くのお客様が訪れる当社のSSは、当社の「顔」とも言える場所です。積極的に環境保全活動を推進し、お客様に取り組み姿勢を知っていただくとともに、地域社会や地球環境との調和型SSを目指して、様々な活動を展開しています。また、お客様の環境意識の高まりに対応して、コスモ・ザ・カードの環境保全に対する付加価値を高めています。

環境調和型SSを目指して様々な環境保全活動を推進

SSは、お客様の利便性を考え、市街地にも立地するため、近隣への環境負荷の防止のために、従来から様々な対策を講じてきました。

油と水を分離して水質汚濁を防ぐ「油水分離槽」

水質汚濁を防止するために、すべてのSSに「油水分離槽」が設置されています。洗車や清掃時の排水など、廃油が混在する恐れがあるものはすべて油水分離層に集められ、油と水を分離処理しています。

また、大気汚染防止のために、ガソリン荷卸し時の炭化水素ベーパー回収装置の設置拡大を図っています。

リサイクルに関しては、ごみの分別を徹底し、ウエス（布）やビン・カンなどは自治体のルールにそって分別しています。廃タイヤなどはリサイクルされています。ケミカル類のプラスチック容器については「容器包装リサイクル法」に対応し、適切な処理をしています。「マニフェスト制度[*1]」の対象となる廃棄物は、最終処理段階まで厳しく確認しています。

コージェネレーションシステムを導入したフリートSS

また、コージェネレーションシステムや、灯油ヒートポンプエアコンを導入し、積極的に省エネルギーを推進しているSSも増えています。

マニフェスト制度を実行するためのスタッフの意識啓発

産業廃棄物の分別だけでなく、その処理が適切に行われていることを確認する「マニフェスト制度」を実行するためには、特約店やSSのスタッフひとり一人に対する啓発活動も重要です。当社は、産業廃棄物の取り扱いを適切に行うためのパンフレットを作成・配布したり、2002年度からは、リサイクル素材を使用したエコマーク付きユニフォームを導入するなど、積極的な啓発活動を行っています。

特約店やSSへの意識啓発を図るパンフレット

コスモ・ザ・カードでお客様参加型の環境保全活動を展開

コスモ・ザ・カードは、当社が独自に発行・運営しているカードです。累計発行枚数は240万枚。カード1枚当たりの平均給油量は1ヵ月当たりおよそ100リットルで、しかも、その稼働率は60～75％という高さを常時維持しています。

最近グリーンコンシューマーと呼ばれる環境意識の高い人々が増え、お客様の環境保全意識も確実に高まっています。それに応えるため、当社では、このコスモ・ザ・カードを使って、お客様が環境保全活動に参加できる仕組みを構築しています。

まず、高速道路の自動支払システムであるETC[*2]の普及をサポート。ETCは、料金所をノンストップで通過できるため、渋滞の緩和はもちろん、CO_2などの排気ガスの削減につながります。当社は、環境意識の高いお客様がETCサービスを利用しやすいよう「コスモ・ザ・カードETC対応カード」を業界に先駆けて登場させました。

また、コスモ・ザ・カードのJOYUPポイントや残マイレージをWWF（世界自然保護基金）に寄付できる仕組みを構築しています。当社では、今後も、お客様の意思を環境保全につなげていくための仕組みづくりを強化していきます。

ETC対応型コスモ・ザ・カード

＊1　マニフェスト（産業廃棄物管理票）制度
1998年12月から全産業廃棄物に導入されました。SSの廃棄物では、潤滑油などの廃油や、金属くず、廃プラスチック、タイヤなどのゴム類、ガラス、酸性液、廃アルカリなどが対象となっています。

＊2 ETC
無線を使って自動的に料金の支払いを行うシステム。専用のETCカードと車載器が必要となります。Electronic Toll Collection Systemの略。